

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社 フィールズ

## ②施設・事業所情報

名称：グローバルキッズ日吉園	種別：認可保育所	
代表者氏名：金子 由理	定員（利用人数）：63名（69名）	
所在地：神奈川県横浜市港北区日吉1-10-26		
TEL：045-562-0321	ホームページ： <a href="https://www.gkids.co.jp/facilities/nursery_028.html">https://www.gkids.co.jp/facilities/nursery_028.html</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2010年（平成22年）4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社グローバルキッズ		
職員数	常勤職員：19名	非常勤職員：5名
専門職員	（専門職の名称）	名
	園長：1名	主任：1名
	保育士：21名	看護師：1名（兼務）
	栄養士：2名	保育補助：1名
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室：3室（うち1室は合同保育室） 多目的ホール：1室、調理室：1室、 事務室：1室	トイレ：3ヶ所 園庭：1ヶ所

## ③理念・基本方針

<p>（法人）</p> <p>企業理念： 「子どもたちの未来のために」</p> <p>使命・クレド：</p> <p>子どもを中心にした保育の実践、職員と親子と地域に信頼され、豊かな心を持った輝いた大人を魅せる、豊かに生きる力を育てる</p> <p>大切にする姿勢「STAT」：</p> <p>Safety（安心安全）、Teamwork（チームワーク）、Action（やってみよう）、Thanks（感謝）</p> <p>2030トリプルトラスト：</p> <p>2030年職員と親子と地域に最も信頼される存在になり、子ども達の育ちと学びの社会インフラになる</p> <p>（日吉園）</p> <p>運営方針：</p> <p>質の高い保育を実践する / 安全・衛生に十分配慮する / 保護者との信頼関係を築く / 良い雰囲気職場を築く</p> <p>保育目標：</p> <p>目標をもって自主的に行動できる子 / 安心して自分を表現できる肯定感にあふれた子</p>
--

保育方針：

達成感を味わえる環境を整え、チャレンジを認め見守っていく / 愛情をもって一人ひとりの個性を受け入れる

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

##### 【日吉園の保育とは】

生活と遊びを大切にします！子どもの生活リズムは一人ひとりです。子ども達が安心して過ごせるようにお家にいるようなゆったりとした時間で過ごします。

##### 【異年齢保育】

園では2歳児から5歳児までが一緒のお部屋で過ごす異年齢保育を行っています。年下児にとっては、一緒に過ごすことで年上の子に憧れ、「やってみよう！」と自らチャレンジする気持ちが生まれます。年上児にとっては、年下の子に対して思いやりやお世話をすることが自然に生活の中で培われます。

##### 【外遊び】

天気の良い日は毎日公園に行きます。子どもたちのチャレンジする気持ちを大切に、日吉園では遊びに禁止はありません。やってみよう！と自分を信じることで自信に繋がります。まだ自分には無理だとストップすることも大切で、自分で考えて遊べる力を養います。

##### 【ランチバイキング】

ランチの時間は3,4,5歳児を中心に自分で食べられる量を考えて盛り付けするバイキングスタイルを導入しています。ランチの時間はとても楽しみで、自ら準備をし、好きな場所で食事をします。お友達と一緒に食べることにより苦手なものも食べてみようという気持ちになり、食育へとつながります。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年5月23日（契約日）～ 令和元年11月22日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2016年度）

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

#### 1) 子どもを主体とする保育を実現する体制づくり

運営法人として大切にしている理念、企業理念「子どもたちの未来のために」、保育理念「豊かに生きる力を育てる」を紡いでクレド（信条・行動指針）が徹底されています。

「保育基本マニュアル」と「コンセプトブック」、「コンプライアンスハンドブック」が全員に配布され、目標が徹底して行われています。

職員は子どもたちに対して「豊かな心を持った大人を魅せる」ことを約束して、大人になっても夢や希望があることを実践で伝える努力をしています。

各職員は、自己チェックシートに目標を設定し、進捗状況の報告を兼ねて園長との面談を年2回、または必要に応じて中間面接も受け、指導や助言を得ています。

#### 2) 異年齢による合同保育

園では2歳児から5歳児までが一緒の部屋で過ごす異年齢保育を行っています。年下児にとっては、一緒に過ごすことで年上の子に憧れ、やってみよう！と自らチャレンジする気持ちが生まれます。年上児にとっては、年下の子に対して思いやりやお世話をすることが自然に生活の中で培われます。

ランチの時間は3、4、5歳児を中心に自分で食べられる量を考えて盛り付けするバイキングスタイルを導入して食育へとつなげています。

一人でじっくり遊び込めるコーナーや年少と年長の年齢を超えた協同制作が出来る環境も整えています。年長クラスでは、年に1回「スペシャルデイ」を設け、夕食の献立を子どもたちで決め、必要な食材を近くのスーパーで買い物をする社会体験をしています。食材を見つけ、かごに入れ、レジで現金を支払い、袋詰め、持ち帰り、調理まで一連の流れを体験すると同時に食育にも繋げています。

#### 3) 職員一人ひとりの育成と働きやすい環境づくり

職員の対応クラスが一目で分かる実働勤務管理表を時間軸で毎日作成し、他の職員の活動状況を確認しながら途切れなく1日の流れを進めることが出来ています。

職員の働きやすい環境整備として、年次有給休暇を園では5日間を連続で取得するよう、積極的な管理を行っています。連続5日間の休暇の取得により職員らは、リフレッシュして保育業務に取り組むことが出来ています。

看護師が保育主任を兼務していることもあり、一人ひとりの子どもの心身の状態や園全体の子どもの健康状態を把握しています。保育中の発熱や体調不良、怪我などの対応で保護者への連絡が適切かどうかのアンケートでは「100%満足」とする高い評価を得ています。既往歴や予防接種の接種状況など、健康に関わる情報は常に保護者から提出してもらって児童票に書き加えています。

### ◇改善を求められる点

#### 1) 地域との連携

園の見学者や絵本の貸出、育児相談、園庭開放などの訪問時に相談や悩みを聞く機会がありますが、定期的な開催までには至っていません。運営委員会には、地域住民の参加はありません。

地域の防災対策として全職員が消防署の指導の下で救急救命の講習を受けたり、発電機の備えもありますが、地域の活性化、町づくりなどの貢献までには至っていません。日ごろから園を支援いただいている地域の方もあり、運営委員会等に協力を要請することが期待されます。

## 2)緊急な変更等が発生した場合の処置

指導計画の見直しについては、ミーティングで定期的に見直しを行い、書面でも確認できるようになっていますが、指導計画を緊急に変更する場合について明文化に至っていません。保育園の変更時には、保育の継続性に配慮し、且つ個人情報の取り扱いにも配慮が必要ですが、その手順の定めがなく、ルール化ができていません。

それぞれ発生件数は少ないと思われませんが、もう一步ルールの見直しを期待されます。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

10年目を迎えるにあたり3度目の第三者評価を受けさせていただきました。評価内容が神奈川共通になったことで、前回とはまた違った文言に戸惑いもありましたが、それぞれのクラスで話し合ったものを園の自己評価としてまとめました。

園では以前全職員でチームブックに取り組み、「目的を持って自主的に行動できる子」と「安心して自分を表現できる肯定感にあふれた子」の2つを保育目標にしました。自己評価を進める中でこの目標に向かって日々保育できているか？とそれぞれの職員が振り返るたいへん良い機会になりました。

保護者の方にも保育内容をご理解いただき、保育参加等を通して日々ご協力をいただけることは本当にありがたいと思っています。

また、今回も地域交流面での発信の弱さをご指摘いただき、改めて考えることができました。私自身難しく考えていたのですが、もっと身近なことでよいとアドバイスをいただき、早速本社に掲示板の取り付けを依頼しました。

これからは近隣の方々にも行事等に来園いただき、さらに開かれた園を目指していきたいと思います。

評価機関の皆様にはいつも私達の気持ちに寄り添い、より良い園となるようご指導いただきとても心強く感じています。

本当にありがとうございました。

グローバルキッズ日吉園  
園長 金子由理

## ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり